



地元のヒノキ材を使うことは人の健康と環境保全にプラスになる。
その信念のもと、広葉樹が常識だった家具の新たな市場を開拓。



店内には人気の高いヒノキの椅子とテーブルが並ぶ

どんな事業をされていますか？

広告宣伝物のデザイナー等を経て、歴史ある家具産地の静岡市にて、職人から家具のイロハを学び、家具のデザイン・製作業を創業した。転機として、静岡市内の小中学校の机と椅子を木質化する公共事業があり、製品デザインの改良を担当したところ、その実績により、県内外の小中学校から同様の依頼がくるようになった。公共事業は受注額が大きいため、受け皿となる有限会社を設立し、同時に「ヒノキクラフト」というブランドを立ち上げ、一般家具の製造もスタートさせた。当時、家具は広葉樹で作るのが常識だったが、地元のヒノキを使うことは、人の健康と環境負荷の低減に大きく寄与するという信念を持ち、製造・販売に注力し、市場を開拓してきた。

現在は、学校や幼稚園・保育園向けの公共事業、自社のウェブサイトを通じた一般消費者向けの直接販売、建築の知識を活かした特注家具の製造等を行っている。特に、20年以上前から着手してきたインターネット販売は、売上約8割を占めるまでに成長し、全国各地から注文が来ている。



特注家具の二段ベッド



学習机などの児童向け家具も充実



ランドセルリメイクのツールや小物類

事業の特長や強みは何ですか？

小さな会社だからこそ、小回りが利き、機動力を発揮することができる。それが製品づくりにおいて顧客の要望へのきめ細やかな対応につながり、サービス面では生涯、補修し続けるアフターサービスを生んでおり、大手の会社では真似できない強みである。また、社内で設計、デザイン、製造を一貫して行うことで、幅広い製品バリエーションができ、ユーザーの嗜好に合わせたトータルコーディネートが可能にしている。これらの強みが発揮できるのは、3人の若手職人がいることが大きい。会社設立後、木工未経験で多様なバックグラウンドを持つ人材をゼロから育成してきた。現在では、少数精鋭集団となり、当社のもづくりを支えている。

代表的な製品、サービス、設備などは？

当然、代表的な製品はヒノキの家具だが、中でも売れ筋はテーブル、椅子であり、最近ではベッドの人気も高い。既製品ばかりでなく、ロフト専用ベッドや二段ベッドなどの特注品の注文が入ることもあり、完成時には、自社で設置まで行っている。

また、6年前からランドセルリメイクというサービスを展開しており、使い終わったランドセルの革を再利用して、スツールやクロックなどをプロデュースしている。国民のほぼ全員が保有するという巨大なランドセル市場に、当社の強みである製造技術を掛け合わせた商品である。

一方、用途を限定した家具づくりやノベルティの製作も行っており、楽器販売店からの依頼で、ギタリスト専用のチェアや、硝子鏡製作会社の依頼で、ヤマザクラに鏡をはめ込んだコンパクトミラーなどを製作した。試作は常時受け付けているので、作りたいものがあれば、気軽に声をかけていただきたい。

今後の展望をお聞かせください。

「ヨキカグ」と銘打って、玉川きこり社などと一緒に、静岡市産の支障木となった広葉樹を活かした家具づくりプロジェクトを展開しており、これまでに静岡大学や県庁、農林事務所などへの納入実績がある。資源の有効活用にストーリーを加えることができることから、このプロジェクトには大きな可能性を感じている。街路樹は生えている場所に、必ず固有のストーリーがあり、家具として再生すれば、それがそのまま付加価値となる。たとえば、静岡県立大学につながる街路樹であれば、県大生にとって、思い出の詰まった大切な家具になるのである。さらに、思い出という共通のキーワードでランドセルリメイクとリンクさせ、革を台座にした支障木のスツールなども提案していきたい。

当社は2004年の会社設立以来、ネット販売の到来を予見し、SEO対策に尽力し、今では「ヒノキ家具」で検索すれば、最上位表示されるようになった。次に重視するのは、AIの活用である。自社サイトに「木材百科事典」のような膨大なテキスト情報を蓄積することで、AIが瞬時に当社のこだわりや製品を拾い上げ、ユーザーの検索にヒットさせるような仕組みを整えたい。今までは、広告宣伝に大きな投資をしてきたが、今後は、いかに少ない費用で最大限の効果が得られるかを考え実践していくことが重要だと考えている。



家具等の製作を担う足久保工場



AIの活用がこれからの経営戦略のポイントになると語る
岩本雅之 取締役

取材日：令和8年4月7日

静岡木材業協同組合 有限会社ヒノキクラフト

取締役 岩本雅之

本社・静岡県静岡市葵区辰起町8-12

TEL. 054-274-1800 FAX. 054-273-7213

Mail : shop@hinokicraft.jp

創業：1994年 法人設立：2004年1月

事業内容：ヒノキ・スギを主材にした無垢家具の製造・販売、既製オリジナル家具、サイズオーダー家具、フルオーダー家具の製造・販売、オリジナル家具の開発

従業員数：13人（内パート9人）

年間売上高：1億2千万円（2025年度）

URL : <https://hinokicraft.jp/>



埋め木を手作業で丹念に行う